

# インタビュー シチマシタル

2023,05,15  
羽地小学校  
大城 勝  
No.4

どんな羽地小学校にしたいですか・・・  
去る二月、当時の四・五年生(現五・六生)にアンケートをとりました。ベスト10は、次のとおりです。

- 『どんな羽地小学校にしたいですか』
- ① 楽しく過ごせる学校
- ② いじめのない学校
- ③ けんかのない学校
- ④ きれいな学校
- ⑤ メリハリ・すばやい行動・行事等を全力で頑張る学校
- ⑥ あいさつを頑張る学校
- ⑦ ふわふわ言葉いっぱい・悪口がない・ていねいな言葉遣いのできる学校
- ⑧ けがが少ない学校
- ⑨ 優しい・思いやりの心を持った人が多い学校
- ⑩ 忘れ物・落とし物が少ない学校

①②③を挙げていた児童が圧倒的に多かったです。まず学校像をしっかりと持っていることに感心します。また、その学校を作っていくのは、自分たち自身であること、の自覚も感じられました。

九日の全体朝会(校長講話)で、進んでステキな学校作りに取り組んでいる児童の紹介をしました。毎朝正門付近の掃き掃除をしている児童会役員、放課後職員室や校長室に顔を出し「先生方、さようなら」と元気よくあいさつをしてくれる児童、早めに登校し校庭のゴミ拾いをしてくれる児童、トイレスリッパを並べてくれる児童、授業中友達と学び合っている児童、行事に真剣に参加する児童など、主体的に実践している児童がたくさんいます。『みんなが楽しく笑顔で過ごせる羽地小学校』を作り上げていきましょう。



職員室で「さようなら」のあいさつ



校長室で「さようなら」のあいさつ



トイレスリッパ並べ



学び合い



校庭のゴミ拾い

◎ 体育館に集まって校長先生の話の聞きました。いじめやルール、こんな学校にしたいなどの話をしてくださいました。(中略)私がいいなと思ったところは、「○○な学校にしたい」というところです。ちなみに私は、「おもいやりがあり、助け合い、いじめのない学校」にしたいと思いました。(四年玉城幸花)

◎ 校長講話を聞いて、ぼくはうれしくなりました。なぜかというところ、ぼくの考えがたくさんあったからです。ぼくは、みんなが楽しめる学校にしたいです。そのために他の学年と遊んで仲良くなりたいたいです。自分から声をかけていきたいです。高学年として下級生の手伝いをしたり、自分のやるべきことは、頑張りたいです。(五年金城翔也)

◎ 校長講話を聞いて、ぼくは人の行動を見て、良いところを自分にも取り入れて行動しようと思いました。羽地小学校をみんなが楽しく遊べる学校にしたいです。みんなで仲良くするためにぼくができることは、「一緒にやろう」と声をかけることです。五年生として、良いことを進んで頑張り、下級生のお手本になりたいです。(五年長領来)

◎ 校長先生の話の聞いて、ぼくも同じだと思いました。(中略)五・六年生が考える学校の中にあいさつができる学校、行動がスピーディーな学校があつて、ぼくも聞かれたら、「あいさつ」と「スピーディー」と答えるからです。五・六年生が考えた学校にできるよう頑張ります。(四年金城マカオ)

## 保護者の皆様へ

本幼稚園・すだつ保育園側の校門は、すだつ保育園関係者の利用を優先しています。

よちよち歩きや車から降り急に走り出す保育園児、小さい子を抱っこしたり、大きな荷物を持つたりしている保護者様は、大変危険です。当場所の利用は、関係者の安全確保のため、ご理解・協力を願います。